## •••• 眞鍋 雄次

## 除雪とスキーと私

ŧ

また戻ってスキー

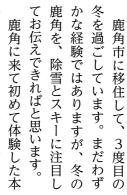
-を楽しむ

によっては温泉も楽しめ、

また、 場所

でも、鹿角は違います。

昼食を食べにスキー場を離れて



るということです。 やらなさ過ぎて大変な目に 除雪をしなくてもよい ただがむしゃらに除雪

政策企画課 鹿角罗イブ促進班 公30-1310

場が近いということは、

掃除などを済ませた後でも、「日朝いつも通りに起きて、洗濯や で行くことが当たり前でした。 私にとってのスキー 帰り」でスキーを存分に楽しめ たり前のことかもしれませんが、 るのです。皆さんにとっては当 泊まり

な鹿角の冬を、除雪と共に楽し

んでいきたいと思います。

得られるものだと思っています。 鹿角ならではの環境だからこそ ことができます。それもこれも、

これからも、

スキー

- が日常的

こともありました。私達できずに引き返した時間もかけて向かった時間もかけて向かった そのためだけにスタッスキー場に行くときは、ぜなら、自家用車で ります。「そうだ、今予定を立てる必要があ え、 場に行くには前もって 4時に出発する必要が 夢のまた夢です。 からスキー行こう」は レスタイヤに履き替 当日の朝は、 午前 な

香川の場合、スキー



の冬は、 からず、 すが、たくさんの雪と盆地であ 遭いました。3度目は、積もっ 場所があることを理解しました どれくらい除雪すればいいか分 ることによって良い面もありま まいました。除雪は毎年大変で 今度はやりすぎて肘を痛めてし なことを知り、頑張りましたが、 たらすぐに除雪したほうが楽 の凍結も経験しました。2度目 する冬でした。もちろん水道管 格的な雪。最初の冬は、どこを す。それはスキー場が近くにあ

多住ヨシシェルジュが移住者ならではの視点で本市の魅力を発信しています。

移住コンシェルジュ ・・

髙橋朋恵

みが増えました。 和菓子も好きな私の日々の楽し 角市民御用達」の銘菓も存在し す。道の駅に並んでいない「鹿 ていることがわかり、洋菓子も まな発見がありましたが、その つが「菓子店」が多いことで 鹿角市で暮らし始めてさまざ

配りやすいおみやげ」を探して すぐに頭に浮かばず紹介ができ 紹介できるおみやげ」と聞かれ なかったので、今回は「職場に た方から「職場で配れる鹿角を 先日、 鹿角市に出張で来られ

ナツ、 いらん、 記事だけでは紹介しきれません 今回は道の駅で販売されているかつ「鹿角」が伝わるものを、 が、天狗橋、おからと豆乳焼き お菓子を中心に探してみました。 温で持ち歩ける」「個別包装」、 考えると、「かさばらない」「常 たくさんの銘菓があり、この ・ナツ、錦木ロマン、焼きドー どばんくんクッキー、

マカロン、

きました。

移動や配る人数が多いことを

、だんぶり長者、たんぽどばんくんクッキー、け かづの北限の桃きん

> ごまだれ餅、ほくげんのももクきドーナツ)、花輪ばやしの里つば、ラノウドゥジョウモン(焼 たくさんあってとても驚きまし -ムサンド、 北限の桃グミと

度向上につながるよう、これか菓子を紹介し、市のPRや認知 移住体験のツアー らも取り組んでいきます。 相談者に、鹿角のおすすめのお 移住コンシェルジュとして、 参加者や移住

いです。いて話すきっかけになれば嬉し帰省した家族などと、鹿角につ さい。遊びに来た友人や知人、 コンシェルジュのSNSで紹介 していますので、 私たちの日々の活動を、移住 ぜひご覧くだ





13 2023年2月号 KAZUNO CITY

KAZUNO CITY 2023年2月号 12

間の方が長かったと思います。

場滞在時間より、移動時

それく

い特別で遠い存在でした。にとってスキーとは、それ